空圧式破裂試験機

Airmatic Burst Tester

アルミフォイル・フィルター紙

弾性薄膜及びアルミニウムフォイルの膨降高及び破裂強度の測定評価に最適です。

- ▶ タッチスクリーンによる簡単な操作
- 電子式センサーによる破裂強度測定
- ▶ 光学センサーによる膨隆高測定
- 光学式: 微細孔 検知システム



標準規格

- ➤ DIN 53861-2
- > DIN EN ISO 13938-2



Easy operation via pivotable touch screen

装置について

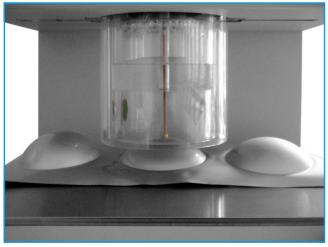
破裂試験機は、膨隆高を測定するために、光学式のセンサーだけでなく破壊圧力を測定する電子センサーが装備されています。この装置には、光学式の微細孔検出装置をオプションで用意されています。このオプションは、破裂試験時に発生したを微細孔検出します。サンプルの固定は空圧式で、設定したクランプ圧をプリセットできます。クランプベルは、損傷防止のためセイフティガードで囲われており、また、遮断装置も装備されています。要所となるタッチスクリーンはユニットの側面にあり、殆どの設定とモニターは、ここで実施できます。この破裂試験機はFRANK-PTIモジュラー接続機能が装備されています(詳細は、当社までお問合せください)。



Ring light for pore detection

試験・測定について

タッチスクリーンを使用して、テスト方法に応じた必要な設定をします(破裂強度、膨隆高、微細孔検知)。試験サンプルを装置に装着し開始ボタンを押すと、クランプベルとセーフティガードが下降し、事前に設定した内容の試験を開始します。試験が開始されると、サンプルはプリセットしたクランプ圧で固定され、サンプルを下部から膨れさせ(アルミフォイル))、または、ゴム膜を膨れさせ(フィルター紙)、破裂させるか、設定した膨隆高まで到達するか、微細孔の検知測定が終了するまで試験が続けられます。 必要に応じて個々の数値、ダイアグラム、統計値をタッチスクリーンから読み取ることができます。



Stamp for measuring the bulging height

仕 様

✓タッチスクリーンによる簡単な操作

✓数値、グラフ、統計知を表示

✓ 電子センサーによる破裂強度を測定

✓ リニアな圧力増加率 (10 - 1.000 kPa)

✓光学式のセンサーによる膨隆高測定

✓ 空圧式サンプルクランプ

√スパンベル :50 • 100 cm²

✓防護カバー・遮断装置

✓ FRANK-PTI モジュラー接続機能

✓ ProbeNetとの互換性 (詳細は当社まで問合せください)

テクニカルデータ

電 源 100 - 230 V / 50 - 60 Hz

 恒温水槽
 不要

 圧縮空気
 600 kPa

〒285-0804千葉県佐倉市馬渡1229-1 アイジーティ・テスティングシステムズ株式会社 tel:043-308-7302

info@igt.co.jp www.igt.co.jp

モデル

- ▶ フォイル用 *微細孔 検知システム機能なし*
- ▶ フォイル用 微細孔 検知システム機能付
- > フィルター紙(ラバー薄膜)
- > スパン・ベル: 50 cm², 100 cm²
- ▶ オプション: 6種類の試験時間及び設定内容のプリセット機能